

アクションプログラム策定に対する意見

行財政改革推進委員会は、市役所内部で策定する「アクションプログラム」の具体的な取組項目に関し、第二次上田市行財政改革大綱(案)を踏まえ、次のとおり意見を附します。

- 1 「アクションプログラム」で取り組む必要性が高いと考える項目を、大綱の体系である「行政サービスの改革」「財政基盤の改革」「経営体制の改革」の3区分に整理したので、具体的な取組項目について検討をお願いします。
- 2 取組項目については、「理想的なあるべき姿」を目指し、「現状との乖離部分」の改革に努めること。
- 3 「できない理由」を検討するのではなく、「できること」を検討すること。
- 4 それぞれの取組項目について、具体的な取組内容を市民にわかりやすく明示するため、可能な限り目標の数値化や具体的な指標を用いるとともに、目標期限を定めること。